

# 新市長になって初めての予算編成で論戦

## 小学生以下のインフルエンザ予防接種助成費・朝農跡地県有地取得費に対する修正案は賛成少数で否決

23年度予算規模は前年度並み  
 ↳ 本格予算成立 ↳

平成23年度当初予算は、市長就任後、本格的に編成された最初の予算です。「親と子と孫と一緒に暮らす朝倉市」実現に向け、6本の柱の重点施策を予算化したものであります。

一般会計予算は、261億2千300万円。前年度の当初予算は、市長選挙で骨格予算のため、6月補正後と比較すると0.72%の増です。

特別会計予算は、老人保健特別会計の廃止で、9会計となり、161億2千100万円、前年度と比較すると1.08%の減です。予算総額は、422億4千400万円であり、前年度とほぼ同額です。

歳入は、市税と地方交付税が代表的なものです。市税は景気低迷が続く、雇用情勢は依然として厳しいものの、持ち直しの動きが見られており、前年度と比較すると約3億円、4.5%の増

を見込んでいます。地方交付税は3億9千300万円、5.8%の増ですが、国の加算として、「地域活性化・雇用等対策費」創設などに

よる増額です。歳出については、生活保護費などの扶助費の伸びが大きく、4億1千400万円、9.2%の増です。平成23年度の当初予算は、前年度に引き続き財源補てんの基金繰り入れに頼らない編成です。しかし、

今日の社会情勢は、財政運営上、予断を許さない状況です。今後さらに国の動向や情報を的確に把握し、適切な対応が必要です。

区分	平成22年度当初予算額	平成23年度当初予算額	対前年度比較		
			増減額	増減率	
一般会計	259億3,606万円	261億2,300万円	1億8,693万円	0.7%	
特別会計	住宅新築資金等貸付	2,355万円	989万円	△1,365万円	△57.9%
	簡易水道	695万円	666万円	△29万円	△4.2%
	国民健康保険(事業勘定)	72億9,078万円	73億1,490万円	2,412万円	0.3%
	国民健康保険(直診勘定)	2億8,169万円	2億8,256万円	87万円	0.3%
	老人保健	1,077万円	0円	△1,077万円	△100.0%
	後期高齢者医療	8億9,491万円	7億8,140万円	△1億1,351万円	△12.6%
	介護保険(保険事業勘定)	49億6,697万円	50億1,308万円	4,610万円	0.9%
	介護保険(介護サービス事業勘定)	2,424万円	2,444万円	20万円	0.8%
	下水道事業	21億8,592万円	20億5,402万円	△1億3,189万円	△6.0%
	農業集落排水事業	3億6,998万円	3億8,743万円	1,744万円	4.7%
	個別排水事業	2億4,228万円	2億4,707万円	479万円	1.9%
	工業用地造成事業	46万円	46万円	0円	0.0%
	小計	162億9852万円	161億2,195万円	△1億7,657万円	△1.0%
合計	422億3,459万円	422億4,495万円	1,036万円	0.02%	

※平成22年度当初予算額の一般会計は6月補正後の予算額です。  
 ※万未満切り捨てのため、計・増減額・増減率等が一致していない場合があります。

平成23年度当初予算

賛成多数で可決

一般会計当初予算

261億2,300万円

特別会計 161億2,195万円

「山田堰展望所整備事業」に  
1千800万円

歴史的史跡として注目される山田堰の展望所整備を進め、誰もが訪れたいくなる観光地づくりを目指します。



「中学生インフルエンザ予防接種助成・小学生の入院医療費助成・小学生未満の医療費の無料化事業」に  
1億3千121万円

1回の予防接種につき、1千円の自己負担をお願いし、中学生に対するインフルエンザ予防接種の助成拡大を行います。小学生に

対する入院医療費については、自己負担を1日につき500円、1月につき3千500円を限度とし、残りの医療費の支給を行います。また、

引き続き乳幼児医療費の無料化を行い、子育て・長生きが楽しい朝倉づくりに努めます。



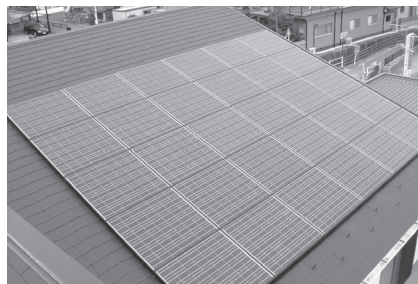
「甘木公園整備事業」に  
2千万円

甘木公園の整備計画が策定されていますが、整備計画に基づき、安心・安全で快適に暮らせる朝倉づくりを目指します。



「有線放送本体機器更新事業」に  
4千820万円

有線放送機器が老朽化している上秋月、安川、福田、蟻城地区の有線放送の機器を更新し、次代へつなぐ協働の朝倉づくりを目指します。



「太陽光発電設置補助事業」に  
1千万円

家庭用の太陽光発電設置について、1キロワット当たり3万円、10万円を上限で補助を行い、環境にやさしい朝倉づくりを目指します。

「ワンストップサービス窓口事業」に  
188万円

市民の方が1カ所の窓口で各種手続きが受けられる体制を作り、地方分権時代に対応した新しい朝倉づくりを目指します。



「荒廃林再生事業」に  
3千823万円

荒廃林の整備、植林を行い、希望の持てる農林業づくりを目指します。

